(様式）

努力義務施設用

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 京都市「人にやさしいお宿情報」（宿泊施設のバリアフリーに関する情報）の公表の届出書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| （宛先）　京　都　市　長 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| 届出者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） | 届出者の氏名（法人にあっては、名称及び代表者名） |
|  | 氏　名（法人名） |  |
| （代表者名） |  |
|  |
| 電　話 |  |

京都市建築物等のバリアフリーに関する条例第３８条第２項の規定により、次のとおり届け出ます。

|  |  |
| --- | --- |
| １　施設の名称 |  |
| ２　施設の所在地 | 　　　　区 |
| ３　施設の区分 | 　　　　□ホテル　　　　　　　□旅館　　　　　　　　□簡易宿所 |
| ４　建築総床面積 | 　　　　　　　　　　㎡ | ７ 主な構造 | □鉄筋コンクリート造□鉄骨鉄筋コンクリート造□鉄骨造　　　　　□木造□その他（　　　　　　　　　　） |
| ５　客室数 | 　　　　　　　　　　室　　　 |
| ６ うち、 車椅子使用者用客室数 | 　　　　　　　　　　室　　 |
| ８ 階数 | 地上　　　　階、地下　　　　階 |
| ９ 共用部分の設備及び室等の有無※有の場合は✔ | □駐車場　　　　　　　□案内所（施設内の受付）　□直接連絡可能なインターホン□便所　　　　　　　 □浴場　 　□レストラン、カフェ等□宴会場　　　　　　　□会議室　　 ※バリアフリー情報は別紙に記入とする |
| 10施設の開業年月※開業前の場合は予定年月 | （明治・大正・昭和・平成・令和・西暦） |  | 年 |  | 月 |  |
| 11 人にやさしいお宿情報の公表年月日（予定年月） | （明治・大正・昭和・平成・令和・西暦） |  | 年 |  | 月 |  | 日 |
| 12人にやさしいお宿情報の公表方法 | □インターネットの利用　（HPアドレス：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　□パンフレットその他これに類するものへの掲載□その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 13施設のPR情報* 施設の特徴やおもてなしに関することなど、特にPRしたい点を自由にご記入ください。
 | （例：眺望の良い風情ある旅館です。館内の利用でお困りごとがある場合はスタッフがお手伝いします。手話対応ができます、食事のアレルギー対応ご相談ください。など） |
| 14届出内容に関する問合せ先※名刺の添付でも可 | ・会社名 |  |
| ・担当者名 |  |
| ・郵便番号 |  |
| ・住所 |  |
| ・電話番号 |  |
| ・メールアドレス |  |
| 15公表可能なお問合せ先 | □電話番号　　□メールアドレス　□その他（　　　　　　　　　　　　　　） |

 〔４枚中１枚目〕 |
| 別紙　京都市バリアフリー条例第３７条第２項に規定するバリアフリーに関する情報等の内容※バリアフリー情報の内容の欄の「政令第○条」はバリアフリー法施行令の該当条文を示す。自社のホームページ等で公表されている情報について，御記入ください。■16ソフト面の対応

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 公表している情報の内容 |  |
| １ 備品の貸出・設備の設置 | ・施設内用車椅子の貸出 | □：有 |
| ・ベビーカーの貸出 | □：有 |
| ・シャワーチェア（入浴用いす）の貸出 | □：有 |
| ・シャワー用車椅子の貸出 | □：有 |
| ・浴室用滑り止めマットの貸出 | □：有 |
| ・据え置き型スロープ（工事を伴わないもの）の利用 | □：有 |
| ・据え置き型手すり（工事を伴わないもの）の利用 | □：有 |
| ・室内信号装置の貸出（来客、電話、非常時のお知らせ用の情報伝達） | □：有 |
| ・文字対応ＴＶ及び文字表示ボタン付きリモコンの貸出又は設置 | □：有 |
| ・ファクシミリの貸出又は設置 | □：有 |
| ・その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 |
| ２ コミュニケー　ションサービス | ・予約時及び宿泊時の電子メールによる対応 | □：有 |
| ・予約時及び宿泊時のファックスによる対応 | □：有 |
| ・筆談による対応 | □：有 |
| ・手話による対応 | □：有 |
| ・多言語による対応　対応可能な言語の種別 | □：有　　　　 　　 語　　　　　 　語　　　　　　 語 |
| ・その他 |
| ３案内等のサービス | ・スタッフによる案内設備から客室内部までの人的誘導 | □：有 |
| ・映像による施設の利用案内 | □：有 |
| ・非常時の館内及び客室内への音声放送 | □：有 |
| ・館内及び客室内へのフラッシュライト等の火災警報装置（光警報装置）の設置 | □：有 |
| ・その他 |
| ４その他のサービス | ・家族や介助者と利用できる貸切風呂 | □：有 |
| ・個室での食事の提供対応 | □：有 |
| ・円滑な往診等の対応が可能な医療施設との連携 | □：有 |
| ・運営会社内の年１回以上のバリアフリーに関する社員研修の実施 | □：有 |
| ・介護タクシーの呼び出し対応 | □：有 |
| ・補助犬の受け入れ体制の充実に向けた取組 | □：有 |
| ・その他〔４枚中２枚目〕 |

■17ハード面の対応（改修工事を行う必要はありませんので、現在の状況をご確認ください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 公表している情報の内容 |
| １ 共用便所 | ・車椅子使用者用便房の有無 | □：有　　□：無 |
| 車椅子使用者などすべての人が円滑に利用することができるよう、腰掛便座及び手すりが適切に配置され、十分な空間・出入口が確保されている便所の有無（政令第１４条第１項第１号及び条例第２５条第１項、第２項及び第３項　に規定する便房の有無） |
| ・オストメイトを設置した便房の有無 | □：有　　□：無 |
| 人工肛門又は人工膀胱を使用している方が円滑に利用することができる構造の水栓器具を設けた便所の有無（政令第１４条第１項第２号に規定する便房の有無） |
| ・車椅子使用者の利用に配慮した便房の有無 | □：有　　□：無 |
| 腰掛便座及び手すりが適切配置され、車椅子使用者の利用（移乗）に配慮された空間が確保されている便所の有無（条例別表２　４の項第８号に規定する便房の有無） |
| ・手すり付洋式便房の有無（男女の別がある場合、各々での有無） | □：有　　□：無 |
| ２ 共用浴室・シャワー室 | ・車椅子使用者の利用に配慮した浴室又はシャワー室の有無 | □：有　　□：無 |
| 車椅子使用者などすべての人が円滑に利用することができるよう浴槽、シャワー及び手すり等が適切に配置され、十分な空間・出入口が確保されている浴室又はシャワー室の有無（条例第２６条第２項又は別表２　５の項第２号に規定する浴室等の有無） |
| ３ ホテル又は旅館の客室 | ・車椅子使用者用客室の有無 | □：有　　□：無 |
| 　　車椅子使用者などすべての人が円滑に利用できるよう、客室、出入口、　便所、浴室及び通路等がバリアフリー化された客室の有無 |
| ・京都市バリアフリー客室の有無 | □：有　　□：無 |
| 　　高齢者、障害者及び妊産婦等の身体の機能の制限を受ける方や自立度の高い車椅子使用者の利用に配慮した一定の空間・出入口が確保された便所、浴室及び寝室が設けられた客室（条例第２７条第1項又は別表２　６の項に規定する客室の有無） |
| ４ 駐車場 | ・駐車場の有無※建築物と同一の敷地内のものに限る。 | □：有　　□：無 |
| ・車椅子使用者用駐車場の有無※建築物と同一の敷地内のものに限る。 | □：有　　□：無 |
| ５ 道等から利用居室等までの経路 | ・床面の段差の有無 | □：有　　□：無（有：該当する場合✔）□：屋外通路□：玄関（上がり框）□：施設内廊下 |
| 道及び車椅子使用者用駐車場等から利用居室（客室及び共用のレストラン等）に至る屋外通路、玄関及び施設内廊下における床面の段差の有無（条例別表２ ９の項第１号に規定する経路を構成する廊下等及び敷地内通路の床面の段差の有無） |
| ・（床面に段差がある場合）スロープ又はエレベーターなど段差解消対応の有無 | □：有　　□：無 |
| ・（階移動のための）エレベーターの有無 | □：有　　□：無（有：対応するものに✔）□：車椅子使用者対応□：点字・音声案内付き |
| ６ 案内設備 | ・案内設備の有無 | □：有　　□：無（有：対応するものに✔）□：音声案内用インターホン□：触知案内板 |
| 視覚障害者等が利用することができるインターホン又は触知案内板及び　　それに至ることのできる点字ブロック等の敷設の有無 |
| ・案内所（施設内の受付）の有無 | □：有　　□：無 |
| ７ 子育て支援施設 | ・授乳をすることができる施設の有無 | □：有　　□：無 |
| ・乳幼児のおむつ交換台の有無 | □：有　　□：無 |

〔４枚中３枚目〕■18その他の施設情報

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 公表している情報の内容 |
| ８ 主要な出入口の戸の構造及び有効幅 | 主要な出入口の戸の構造　　　□：自動ドア　　　□：開き戸　　　　□：引き戸主要な出入口の戸の有効幅　　□：８０cm以上　　□：８０cm未満　 |
| ９ 敷地内の通路及び共用廊下の有効幅 | ・敷地内通路の有効幅120cm以上 | □：有　　□：無 |
| ・共用廊下の有効幅　120cm以上 | □：有　　□：無 |
| 10 一般客室（３の客室以外の客室）※代表的なものを記載してください。 | ・代表的な間取りを表示した平面図の公表の有無 | □：有　　□：無 |
| ・客室の出入口の有効幅 | （　　　　　　　）ｃｍ |
| ・客室内の通路の有効幅 | （　　　　　　　）ｃｍ |
| ・便所等の水回りの出入口の有効幅 | （　　　　　　　）ｃｍ |
| ・浴室又はシャワー室における手すりの設置の有無 | □：有　　□：無 |
| ・腰掛便座における手すりの設置の有無 | □：有　　□：無 |
| ・客室内の段差の有無（水回り除く。） | □：有　　□：無 |
| ・客室内の便所等水回りの段差の有無 | □：有　　□：無 |
| ・客室内の段差解消のための措置の有無（仮設スロープ設置など） | □：有　　□：無 |
| ・ベッド（寝具）の高さ（マットレス上面）※布団は対象外 | （　　　　　　　）ｃｍ |

|  |  |
| --- | --- |
| 項目 | 公表している内容 |
| １ バリアフリー関連 | ・みやこユニバーサルデザイン優良建築物マーク交付建築物である | □：該当 |
| ・観光施設における心のバリアフリー認定施設である | □：該当 |
| ・シルバースター登録制度の登録施設である | □：該当 |
| ・京都ユニバーサル観光ナビ掲載施設である | □：該当 |
| ２ 文化・景観・歴史関連 | ・有形文化財である（国、地方公共団体による指定又は登録がある） | □：該当 |
| ・伝統的建造物群保存地区内の建築物である | □：該当 |
| ・景観重要建造物である | □：該当 |
| ・歴史的風致形成建造物である | □：該当 |
| ・歴史的意匠建造物である | □：該当 |

■19 最寄の観光エリア

|  |  |
| --- | --- |
| 最寄の観光エリア | □銀閣寺・平安神宮周辺　　　　　　□下鴨神社・三千院・鞍馬寺周辺□金閣寺・北野天満宮・仁和寺周辺　□清水寺・祇園周辺□京都駅・東寺・三十三間堂周辺　　□二条城・京都御苑・晴明神社周辺□山科・醍醐周辺　　　　　　　　　□嵐山・天龍寺・桂周辺□伏見　　　　　　　　　　　　　　 |

【確認事項】　■20 旅館業法に基づく許可番号及び許可年月日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 旅館業法に基づく許可番号 | 第　　　　　　　　　号 | 許可年月日 |  年　　月　　　日 |

　※届出内容の確認のため、追加資料の添付や現地確認をお願いすることがありますので、予め御了承ください。 |

〔４枚中４枚目〕